

算数

名前

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第5回 復習用 「復習(1)」の総合演習A問題	
② 第5回 復習用 「復習(1)」の総合演習基礎	
③ 5年基礎力養成問題3月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第5回 復習用 「復習(1)」の総合演習B問題 (授業で総合演習B問題を扱った場合、その問題は☆☆☆)	
② Gラボ算数(入試問題に挑戦) 下記QRコードの入試問題	

応用②は概ね今回の単元に対応しています。できれば問題を見たら再生を中断し、紙やノートに解いてから視聴してください。

入試問題動画QRコード



授業動画について

内部生限定で、5年生のレギュラー授業(授業回)の動画を、一定期間配信いたします。欠席時や、復習の際に分らなくなった場合、あるいはハイレベル例題を授業で扱わなかったけれどチャレンジしたい場合にご活用ください。本動画は、限定公開としておりますので、レギュラー生のみ利用できるものである点にご留意ください。

内部生用ページ(<https://labo-g.net/grade-2027>)からご視聴ください。

担当からの連絡

今回は、「計算グランプリ(テキストとは別紙)」と第5回「復習回」(第1回～第4回のみ)でした。「計算グランプリ」は、基礎力養成問題のレベルの計算力が身についているかの確認に加え、制限時間内でミスなく正解できるかの練習です。1問目から連続で正解したところまでを得点としています。計算ミスがあった人は、どういうミスがあったのかを確認して対応しましょう。

例えば、

- ・2けた以上の計算を暗算でして、繰り上がり・繰り下がりを間違えた
→繰り上がり・繰り下がりがあるときは筆算を書くようにする
- ・筆算を雑に書いていて、「0」と「6」、「4」と「9」が入れ替わっていた
→間違えた数字は意識して丁寧に書くようにする
- ・筆算を斜めに書いていて、位取りが間違っただまま計算していた
→普段から位取りを意識して、たてにそろそろように筆算を書くようにする
- ・計算の順序を間違えた
→たし算・ひき算よりかけ算・わり算が先であることを確認する
- ・□を求める計算(逆算)を間違えた
→□に求めた数字をあてはめて、正しいかどうか計算するなどです。

第1回のG模試は、

- ①表の読み取りと円グラフ・棒グラフ ②公倍数・公約数
③多角形の角度 ④四角形・三角形の面積

以上が主な内容となります。

まずは総合演習A問題(スタンダードレベル)の問題が出題されたら確実に解けるようにしておきましょう。第1回～第4回の基礎演習をHP教材ダウンロードにアップしています。復習に役立ててください。

G模試後に算数は以下のように復習してください。

- ① G模試を自分で採点してみる(答案コピーを当日渡します)。
- ② 間違えた問題のうち、時間があれば解けたものや直しができそうなものを1題でも見つけて、再度自分の力で解いてみる。
- ③ ②で解けないもののうち、
動画解説がないもの→先生に質問して理解する
動画解説があるもの→解説動画を見て理解する
(理解する目安：Gクラス 120点～150点 Sクラス 90点～110点を理解
→すべての問題が理解できないといけないわけではない。)
特にG模試が80点未満の場合、無理に応用問題まで理解しようとするよりは基礎問題を繰り返し解いて確実性を高めることに重点を置きましょう。